



地域資源や地域特性を活かした特色のあるまちづくりを推進するため「地域の力(考え)で地域を育てる」**地まちづくり**をすすめています。市内各地域の地まちづくり活動団体によって取り組まれている地まちづくりなどを**地まぢのチカラ**で情報発信します。

2023.09.30
vol.94

《まちづくり活動助成 スタートアップ部門 団体交流・座談会》

地まちNEWS

9月12日、令和5年度まちづくり活動助成を受けている団体(12団体)の皆さんで、「活動早期に団体同士の交流を!」と、交流・座談会を初開催しました。日ごろ感じていること、活動紹介、相談などざっくばらんに語り合い、共有する場となりました。時間の許す限り自由に交流し、あちらこちらでグループができ、名刺交換の様子が見られました。お互いの話に触れるうち大いに盛り上がり、まちづくりの輪が広がりました。



みんなで記念写真



車座でおしゃべり

参加者からは「こういう機会があってうれしい」「他の皆さんがすごくがんばっていていい刺激になった」「どうやって活動しているか・・・リアルに聞いた」などの声があがり、大変有意義な時間となりました。更に、名古屋都市センターをまちづくりの拠点としてもっと身近に活用いただけるよう、11階まちづくり広場に助成団体の活動を発信・広報するスペースを新設しました。助成団体の皆さんの活動のチラシや報告を常設で掲示中。ぜひお立ち寄りください!

地まちNEWS

《まちづくりびと講座 進行中!》

わたしにもできる!

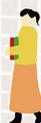
いきばしょづくり講座



講師は、フリーランス・ファシリテーターの稲葉久之さん。自分の好きなこと、居心地のいい場所を思い描きながら「いきばしょ」を探していく全5回の講座です。初回には地域で活動するゲストから大切にしている言葉をいただきました。『できることをできる時にできるだけ楽しむ!』『slowly but surely! ゆっくりだけど確実に』…わたしにも何かできるかも! 参加されていない方も「いきばしょづくり」を楽しめるよう講座内容を毎回ホームページに掲載しますのでご覧ください。

ゲストの皆さん

うめがおかSUNプロジェクトさん(左3名)
ほうせいだんちーずさん(右)



上記の交流・座談会にも参加した

まちづくり活動助成団体紹介

上志段味ゆるさば

上志段味夏まつりの様子



若い世代の多い上志段味学区。転入者の増加で人口が急増。防災拠点が少ない現状に危機感を覚え、防災意識を啓蒙し、いざという時の地域の整備をすすめたいとの想いで活動しています。8月は上志段味夏まつりで「防災おやじ部」を広報する展示をしました。

新家壮年団 prime of life in Niie

中川区新家で生まれ育った壮年代メンバーを中心に地域の諸問題に取り組み、住民相互の扶助・親睦・福祉・健康など「地域貢献」を目的に活動しています。8月消防署と連携し「防災教室」を企画、開催しました。

新家「防災教室」を開催



地まち チャレンジ ～40人目～

岡村芳恵さんのご紹介

矢田学区連絡協議会 防災参与
橋 佳代さん



- Q まちづくりに取組んできた中でうれしかったこと
- A 実行委員会形式で若い人の関心や参加が増えてきたこと。
- Q これから取組みたいと考えていること
- A 「防災xキャンプ」など身近で楽しめる防災を地域に根付かせたい。
- Q 最後にひとこと
- A 地域福祉が生きている“まち”に!

矢田学区連絡協議会で防災参与として活動されています。普段の地域住民の関わり方の強さが非常時の共助力に繋がると考え、地域の方を積極的に巻き込んで防災講座や企画を開催。「実際に災害が起きたとき、それぞれが自分で考えて避難所の運営ができる地域であってほしい」という言葉どおり、防災倉庫の発電機を使ってお祭りの照明を点けてみる、大切な水を最後まで確保するために、コーヒードゴ飯を炊くなど、橋さんの細やかな視点を感じる企画ばかり。最後におっしゃった「まちづくりは楽しいと思えること。なんでもやってみましょう!」という言葉が印象的でした。

